



## 「大雪山と私」

能勢 征児

大学時代に学校が休みになると、毎年、大きなザックと寝袋を持って、一人で全国をくまなく貧乏旅行をしたり、山歩きを楽しんでいました。特に北海道が好きで、2～3年時には屈斜路湖畔のユースでバイトをした後、利尻山に登ったり、全道を旅して廻ったものです。

入社後、一人旅も登山もなかなか行く機会がなかったが、50歳になって、家内と能登半島一周ドライブの帰りに、車窓から見た青空を背にした雪を頂く白馬岳、五竜岳、鹿島槍ヶ岳に感動して、それから地方事業所に赴任するまでの5年間、登山を再開しました。

山に弱い家内と二人で、白馬岳を皮切りに、奥穂高、白根三山縦走、八ヶ岳に登り、秋には紅葉の大雪山縦走も2年連続でチャレンジしています。

1年目の大雪山縦走は、3泊4日で銀泉台、赤岳、小泉岳から高原温泉に下り、その後、旭岳から黒岳に縦走する予定でしたが、雨と霧で旭岳登頂は断念して、裾合平の紅葉を楽しんで終わりました。

翌年、再度、大雪山縦走を試みたのですが、台風の影響で、またも旭岳登頂を断念し、層雲峡に泊まり、翌日、黒岳に登りました。台風一過、素晴らしい天気、前日の初冠雪もあり、新雪の白、紅葉の赤と黄色と山麓の緑に空の青さを加えた四段染めに感動したものです。

しかし二度までも大雪山縦走がならず、何れは叶えたいと思っていました。

クマさん会には‘05年4月の秩父芝桜、直後の瑞牆山登山より入会し、最近は何れも忘れて月に1～2回参加しております。

そして図らずも昨年9月にクマさん会メンバー7人で、3泊4日の大雪山縦走を企画担当することになり、今度こそその意気込みで、層雲峡から黒岳～旭岳の大雪山縦走を計画しました。

しかし今回も我々が滞在していた3日間だけ天気が悪く、初日の紅葉の高原温泉沼巡りも2日目の銀泉台も雨に祟られて、3日目の天気の回復を祈り、黒岳から旭岳への大雪山縦走を目指しました。

黒岳頂上では青空も出て、これは良いぞと思ったのですが、御鉢平辺りから雲行きが怪しくなり、中岳に着くころには、雨、風が激しくなり、これで旭岳に向かったら危ないと思い、裾合平に逃れました。

その時に見た雄大な裾合平のチングルマの草紅葉は、まさに日本一、感動して忘れられない。

一緒に登ったクマさん会メンバーの方には、辛い思いをさせていただきましたが、過去の2回の大雪山の経験が活かされ裾合平にエスケープして、最悪な事態は免れたものと思います。



3度とも縦走は叶いませんでしたが、それぞれ大雪山の素晴らしさを味わいました。

9月の紅葉の時期は、台風シーズンで難しいのですが、滞在日数を長く取り、天気を見定めて、4度目のチャレンジをしたいと思っています。

大雪山縦走に興味のある、特に晴れ男、晴れ女はお付き合い下さい。